



「明治維新150年」まであと1年。(2018年/平成30年)！ 幕末の維新志士を数多く輩出した長州藩(山口県)で “明治維新”に関するトリビア/観光情報をまとめてみました。

平成30年の明治維新150年に向けて、山口県では平成27年12月に全県一丸となって観光振興を進めるための共通理念を示す「おいでませ山口観光振興条例」を制定しました。幕末・維新をテーマとした観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」を官民一体となって展開し、歴史文化や食、温泉などの魅力ある観光資源を全国に発信するとともに、観光地域づくりを推進していきます。



* 「やまぐち幕末ISHIN祭」参照URL : <http://www.ishin150.jp/>

そこでこの度、明治維新150年を1年前に控えた今、長州藩(山口県)の維新志士に縁のある“**観光スポット、グルメ、イベント情報**”などをまとめご案内させていただきます。

【長州藩(山口県)の主立った幕末の志士たち】

明治維新の志士を
育てた熱きリーダー
吉田松陰



幕末の動乱を
駆け抜けた革命児
高杉晋作



新時代を築いた
初代内閣総理大臣
伊藤博文



軍事、政治ともに
絶大な力を発揮
山縣有朋



近代日本の礎を
築いた立役者のひとり
木戸孝允



尊王攘夷の道筋を
作った若き英才
久坂玄瑞



～山口県の明治維新に関する、最新ニュース～

**藩校跡に建つ日本最大の木造校舎が萩の新たな観光起点に
萩・明倫学舎(旧萩藩校明倫館)が平成29年3月4日にオープン！**

【明治維新の原動力となり、多くの萩藩の教育や人材育成の中枢を担った国の登録有形文化財】

萩は、日本近代化の礎を築き、多くの先達を育んだ明治維新胎動の地です。明治維新の原動力となり、多くの萩藩の教育や人材育成の中枢を担ったのが、藩校明倫館です。その藩校明倫館の跡地に立地し、昭和10年10月10日の建築以来、国の登録有形文化財でもあり、近年まで授業が行われていたのが旧明倫小学校校舎です。来たる平成30年には明治維新から150年を迎えます。



この記念事業として、校舎を改修整備し、新たな萩観光の起点施設として「萩・明倫学舎」がオープンします。

* 「萩・明倫学舎(旧萩藩校明倫館)」参照URL : <https://www.city.hagi.lg.jp/site/meiringakusha/>

＜報道関係者お問い合わせ先＞ 山口県観光プロモーター／広報事務局(株式会社ジュンプロモーション内)
TEL : 03-3402-5136 e-mail : info@junpro.co.jp 担当 : 小原(090-9854-9542)、川上



「明治維新150年」まであと1年。(2018年/平成30年)！ 幕末の維新志士を数多く輩出した長州藩(山口県)の “明治維新”に関するトリビア/観光情報

ご存知
でしたか？

明治維新の志士を
育てた熱きリーダー

吉田松陰



幕末の動乱を
駆け抜けた革命児

高杉晋作



新時代を築いた
初代内閣総理大臣

伊藤博文



軍事、政治ともに
絶大な力を発揮

山縣有朋



近代日本の礎を
築いた立役者のひとり

木戸孝允



尊王攘夷の道筋を
作った若き英才

久坂玄瑞



【世界遺産登録！】維新志士たちを数多く輩出した塾「松下村塾」(萩市)

※出典元：「萩市観光協会」公式HP ※住所：山口県萩市椿東1537

- * 幕末期に吉田松陰が主宰した私塾。
- * 平成27年7月に「明治日本の産業革命遺産」として、世界遺産に登録！
- * 8畳の部屋から多くの志士を輩出。
高杉晋作、伊藤博文などを中心に全部で92名在籍。



高杉晋作拳兵の地「功山寺」(下関市)

※出典元：「長府観光協会」公式HP ※住所：山口県下関市長府川端1-2-3

- * 高杉晋作が、奇兵隊からも賛同されないまま、伊藤博文率いる力士隊と石川小五郎率いる遊撃隊ら、わずか80人程度で拳兵し、明治維新の基(もと)を作ったと高く評価された。(功山寺拳兵)
- * 境内には馬上の高杉晋作像があり、歴史ファンが多く訪れる。
- * “五卿潜居(ごきょうせんきょ)の間”があり、そこから望む美しい庭園が人気。



日本で最初にフグ料理が公認になった！老舗ふぐ料理旅館「春帆楼」(下関市)

※出典元：「春帆楼」公式HP ※住所：山口県下関市阿弥陀寺町4-2

- * 家来が命を落としたことで豊臣秀吉がフグ食を禁止。約300年後、シケで漁が出来なく困った当時の「春帆楼」が罰せられるのを覚悟で総理大臣・伊藤博文にフグ料理を提供。その味が絶賛され、1888年(明治21)、伊藤博文により日本で最初にフグ料理が公認になった料理旅館。
- * 日清講和条約締結の舞台としても知られる由緒正しい名店。
- * 関門海峡を見渡せる高台に位置する抜群のロケーション。



多くの志士も滞在！「松田屋ホテル庭園」(山口市)

※出典元：山口新聞 <http://www.minato-yamaguchi.co.jp/yama/news/digest/2016/1119/3p.html>
※住所：山口県山口市湯田温泉3-6-7

- * 山口市湯田温泉街の中心部に位置し、1675年創業の老舗。
- * 幕末には、木戸孝允、西郷隆盛、大久保利通の維新三傑が会見、多くの志士たちや総理が滞在したとされる。
- * 当初の庭園は近隣の山を風景に取り込んだ枯山水だったが、明治の元勲山縣有朋が命名した「快活楼」が建設された1918年頃に現在の形に整備された。



別名“桂小五郎”の生家「木戸孝允旧宅」(萩市)

※出典元：「萩市観光協会」公式HP ※住所：山口県萩市呉服町2-37

- * 木戸孝允が生まれてから江戸に出るまでの約20年間を過ごした木造瓦葺の2階建ての家
- * 誕生の間や幼少時代の手習いの書を表装した掛け軸、写真などが展示されている。建物内にはボランティアガイドが常駐しているので詳しい説明を聞くこともできる。
- * スープの冷めない距離に高杉晋作の旧宅も。



高杉晋作とともに“松下村塾の双璧”と称された「久坂玄瑞誕生地」(萩市)

※出典元：「萩市観光協会」公式HP ※住所：山口県萩市平安古町537-2

- * 生家は現存してはいませんが、跡地には長州に亡命した尊王攘夷派公卿の1人、三条実美が詠んだ追悼の和歌を刻んだ石碑が建てられています。



＜報道関係者お問い合わせ先＞ 山口県観光プロモーター/広報事務局 (株式会社ジュンプロモーション内)
TEL: 03-3402-5136 e-mail: info@junpro.co.jp 担当: 小原 (090-9854-9542)、川上



【明治維新に関する最新トレンド情報】 ●薩長会席グルメで幕末気分が味わえる！

ご存知
でしたか？

鹿児島・山口両県の郷土料理や特産品、 幕末志士ゆかりの食事が楽しめる！ 薩長同盟150年企画「薩長会席」

鹿児島・山口の両県10施設の宿泊・観光施設が趣向をこらしたオリジナル会席が、
150年にちなみ、1,500円、10,500円、15,000円 でお楽しみに頂けます。

*「薩長会席」参照URL：

https://www.facebook.com/permalink.php?id=566382900195638&story_fbid=648760885291172



山口県内の宿泊・観光施設

①常茂恵（萩市）	※1泊2食（3～4名様ご利用の場合）	お一人様15,000円（税別）
②西の雅 常盤（山口市）	※1泊2食（平日2名様1室ご利用の場合）	お一人様15,000円（税別）
③大谷山荘（長門市）	※1泊2食（4～5名様ご利用の場合）	お一人様15,000円（税別）
④COCOLAND山口・宇部（宇部市）	※1泊2食	お一人様15,000円（税込）
⑤ホテル西長門リゾート（下関市）	※1泊2食（2名様ご利用の場合）	お一人様15,000円（税別）
⑥海峡ビューしものせき（下関市）	※1泊2食	お一人様10,500円（税込）
⑦北長門（長門市）	※お食事のみ	1,500円（税別）
⑧ふぐ料理・季節料理 旬楽館（下関市）	※お食事のみ	10,500円（税込）

※サービス料、消費税、入湯税、ご利用の人数などの設定が各施設で異なりますので、お問い合わせ下さい。

昭和天皇も訪れた、湯田温泉No1とも言われている温泉 「翠山の湯」（すいざんのゆ）

大自然の中で温泉浴と森林浴を

温度の異なる三本の泉源に恵まれ、これらを混合して適温にし、源泉100%かけ流しで、
上質の温泉を楽しみ頂けます。自家泉源ならではの“お湯贅沢”です。

緑と紅葉が美しい山懐に抱かれた山水園の外湯「翠山の湯」は、その建築も自然の
素材にこだわりました。石の質感、木の温もりを、あふれるお湯とともに楽しみください。



■住所：山口県山口市緑町4-60 ■連絡先：083-922-0560

*「翠山の湯」参照URL：<http://www.yuda-sansuien.com/hotspring.html>

<報道関係者お問い合わせ先> 山口県観光プロモーター／広報事務局（株式会社ジュンプロモーション内）
TEL：03-3402-5136 e-mail：info@junpro.co.jp 担当：小原（090-9854-9542）、川上



【山口県に関する最新トレンド情報】

- 人気の日本酒「獺祭」の次にくる日本酒とは！？
- 日本最大級のカルスト台地が「日本ジオパーク」として認定！

ご存知
でしたか？

プーチン大統領も絶賛し、品切れ続出！ 日本酒「東洋美人」が今アツい！

2016年12月に行われた日露首脳会談でのプーチン大統領との会席でも試飲され、山口県内外で人気が高まっている新世代の芳醇旨口を代表するのが「東洋美人」。「東洋美人」という名前は、初代蔵元が亡くなった奥様を想って名付けられました。

東洋美人は、山口県の酒蔵・澄川酒造場から販売される日本酒です。現在杜氏として東洋美人を醸す澄川宜史氏は“天才醸造家”と呼ばれ、その酒質の高さで人気を博しています。

東洋美人は、鑑評会や全国のコンペティションで多くの受賞歴がある日本酒で、「東洋美人 地帆紅（ジパング）限定大吟醸 生」は、全国最大規模の日本酒審査会「SAKE COMPETITION 2014」のFree Style under 5000部門で第1位を獲得した、東洋美人の看板商品で、5000円以下の手頃な価格で美味しい味わいを実現している。

*「澄川酒造場」参照URL：<http://y-shuzo.com/hp/sumikawa.html>



2016年12月にグランドオープン！

日本最大級のカルスト台地「Mine秋吉台ジオパークセンター」カルスター

Mine秋吉台地域の中央部には、日本最大級のカルスト台地「秋吉台」が広がります。秋吉台は、昔のサンゴ礁が積み重なった石灰岩でできています。石灰岩は、秋芳洞をはじめとする鍾乳洞の観光利用や鉱物資源としての採石など、地域内外の人々の生活と密接に関わっています。「カルスター」は、Mine秋吉台ジオパークの拠点施設として、観光客への観光案内や情報発信、市民の交流の場として、またジオパークを周遊するためのビジターセンターの役割も果たします。

*「Mine秋吉台ジオパークセンター」参照URL <http://mine-geo.com/>



山口県のソウルフード「瓦そば」をご存知ですか？ 本物の瓦を鉄板に見立てたインパクト抜群フード！

明治時代にルーツを持つ、熱々の山口県郷土料理

元々は川棚温泉の宿で開発され、川棚温泉の名物料理となる。これが評判となり、山口県各地でご当地グルメとして広まり、最近では瓦そばとセットでひつまぶしの山口版ともいえる、名物うなめしも人気で、新たな名物と化している。

スーパーマーケットなどでも購入でき、一般家庭でもホットプレートやフライパンで調理される。

*「川棚温泉 元祖 瓦そば たかせ」参照URL：<http://www.kawarasoba.jp/>



<報道関係者お問い合わせ先> 山口県観光プロモーター／広報事務局（株式会社ジュンプロモーション内）
TEL：03-3402-5136 e-mail：info@junpro.co.jp 担当：小原（090-9854-9542）、川上



【山口県に関する最新トレンド情報】

- 今年のは「フグ」で愛を告白！？
- 「みかん」丸ごとが新感覚！？ ご当地鍋「みかん鍋」

ご存知
でしたか？

今年のは「フグ」で愛の告白を！ 「ふく恋盛り」

山口県の冬の味覚といえばフグで、フグ取扱量日本一を誇る下関では「福」を招くよう「ふく」と呼ばれます。

「ふく恋盛り」とは、2016年より、若年層の消費拡大のきっかけにつなげようと、下関市内の飲食店で実施しています。特注したピンクの萩焼の大皿（直径27cm）に、ふくの刺し身をハート形に盛り付け、かわいらしさと、恋愛成就ということで、女性をターゲットに企画しました。

●住所：下関市

*「ふく恋盛り」参照URL：<http://fukukoimori.com/>



インパクト抜群！ みかんが丸ごと入った周防大島町のご当地鍋「みかん鍋」

山口県産みかん生産量の80%を占める「みかんの島」と周防大島が誇る「温州みかん」と瀬戸内海の「新鮮な魚介類」がタッグを組んだ名物料理・・・その名もずばり「みかん鍋」。

みかんの産地として、瀬戸内海の魚介類の宝庫として「周防大島のアイコンとなる名物料理を！」との想いから誕生。

みかん鍋とは以下の定義に基づく具材や葉味、調理方法を遵守した、周防大島で話題沸騰中の名物料理です。

- 【其一】 体に優しい橘皮が香る「鍋奉行御用達」の焼きみかん
- 【其二】 爽やかな柑橘の香りを練り込んだ地魚のつみれ
- 【其三】 葉味としてピリリと辛いみかん胡椒
- 【其の四】 お鍋の最後はふわふわメレンゲによる淡雪みかん雑炊

♫の逸品、ふわふわのメレンゲでとじた淡雪の食感が新しいみかん雑炊も人気です。



♫は淡雪の食感が新しいみかん雑炊で

●住所：周防大島町

*「周防大島ドットコム」参照URL：

http://www.suouoshima.com/syokuji/mikan_nabe.html



鍋用みかんが浮かぶ驚きの絵



ぽっかぽかの焼きみかんと新鮮な魚介類のタッグ

<報道関係者お問い合わせ先> 山口県観光プロモーター／広報事務局（株式会社ジュンプロモーション内）
TEL：03-3402-5136 e-mail：info@junpro.co.jp 担当：小原（090-9854-9542）、川上

日本産業の発展に貢献した長州五傑(長州ファイブ)とは？ 世界遺産登録決定！(平成27年7月) 「明治日本の産業革命遺産」



ご存知
でしたか？

日本の産業発展に貢献した 長州五傑(長州ファイブ)

混迷が続く文久3年(1863)5月10日、長州藩は下関海峡を通航する外国船を次々に砲撃し、攘夷を実行します。しかし一方で、萩藩はその2日後、5人の若い藩士を横浜港から密かに英国へ派遣しました。彼らは国禁を破って命がけで密航し、日本人で初めてロンドン大学に留学を果たした。5人はそこで欧米の近代文明を積極的に学び、帰国後は、日本の近代化・工業化の舵取りとしてそれぞれの道で顕著な功績を残し、近年、「長州ファイブ」と称えられるようになりました。



鉄道の父 井上勝

イギリスに留学中、大学に通う傍ら駅や鉄道を視察し、その必要性を痛感。帰国後日本の鉄道界を牽引。



内閣の父 伊藤博文

松下村塾に学び倒幕運動に参加。大日本帝国憲法起草の中心人物。初代を含め内閣総理大臣を4回務める。



工学の父 山尾庸三

イギリスから帰国後、工学関連の重職を任されたのち、東京大学の前身、工学寮を設立。



造幣の父 遠藤謹助

大阪造幣寮(後の造幣局)の中心人物として、貨幣に関する様々な改革を断行。



外交の父 井上馨

討幕運動で活躍。維新後、第一次伊藤内閣の外相として条約改正に尽力。欧化政策を推進した、長州ファイブの中心人物。

【世界遺産】「明治日本の産業革命遺産」

日本は、幕末から僅か半世紀の間に製鉄・鉄鋼、造船、石炭産業において急速な産業化を達成し、非西欧地域で最初の産業国家としての地位を確立しました。このことは、世界史的に極めて意義のある特筆すべき類稀な事象であり、この歴史的過程を時間軸に沿って示しているのが、「明治日本の産業革命遺産」です。この遺産群は九州・山口を中心に8県11市に23の資産があります。

萩反射炉 大砲製造のために作られた金属溶解炉

鉄製大砲の製造に必要な金属溶解炉で、長州藩の軍事力・海防強化の一環として導入が試みられた。現存するのは静岡県と萩の2ヶ所で、産業技術史上、大変貴重な遺跡です。



大板山たたら製鉄遺跡 砂鉄を原料とした江戸時代の製鉄所跡

両側に足ふみ『ふいご』のついた炉、排水路、鉄池など日本の伝統的な製鉄方法である「たたら製鉄」に関する遺構がよく保存されています。



恵美須ヶ鼻造船所跡 洋式軍艦の建造に先駆的な役割を果たした

長州藩は、幕府の要請などにより洋式軍艦の建造を試み、現在も当時の規模の防波堤が残っています。



萩城下町 江戸時代の面影をいまも色濃く残す町並み

城跡は長州藩の政治・行政の中心であった萩城の遺構がある区域です。旧町人地は萩城城下町の区域で、幕末の豪商や中下級武士の屋敷が、幕末当時のまま残っています。



松下村塾 維新の先覚者・吉田松陰が主宰し、幕末の志士を数多く輩出した

吉田松陰が門弟を教えた私塾。松陰は、西洋の教育、科学、産業を取り入れた進歩的な国づくりを夢見ており、日本の近代化、工業化の過程で重要な役割を担った多くの逸材が学びました。



＜報道関係者お問い合わせ先＞ 山口県観光プロモーター／広報事務局(株式会社ジュンプロモーション内)
TEL: 03-3402-5136 e-mail: info@junpro.co.jp 担当: 小原(090-9854-9542)、川上